

阿久根市議会に関するアンケート結果

目的

議員定数等調査特別委員会の調査（本市議会に適切な議員定数，報酬及び議員活動に関する調査）の一環として行う。

対象者及びその数

市内全自治区の区長 77人

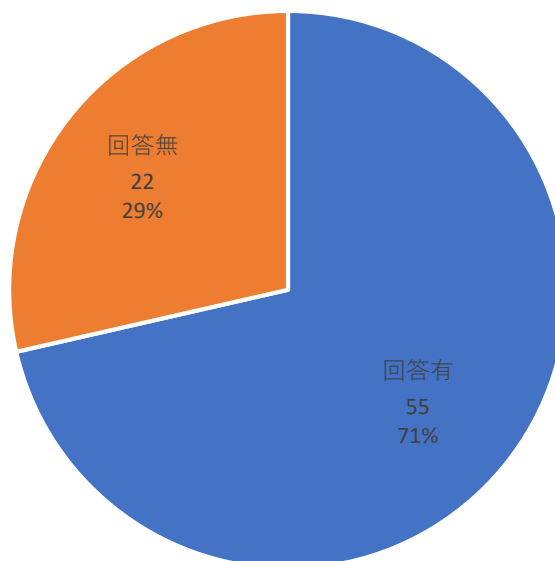
調査期間

令和4年5月20日から同年6月14日まで

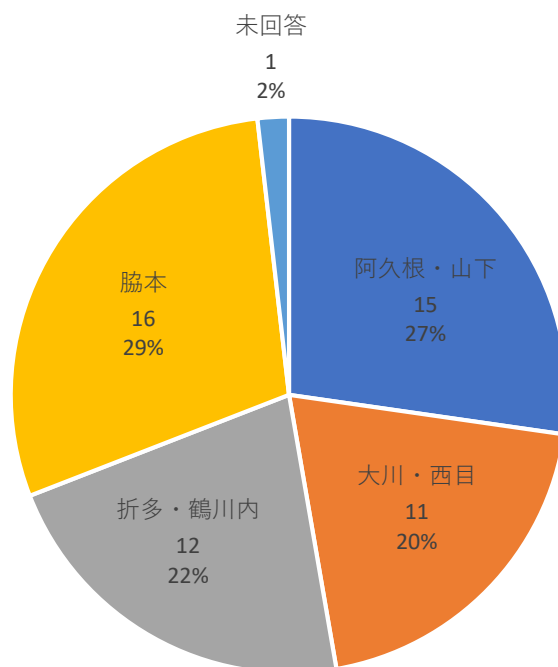
結果

1 回答の状況

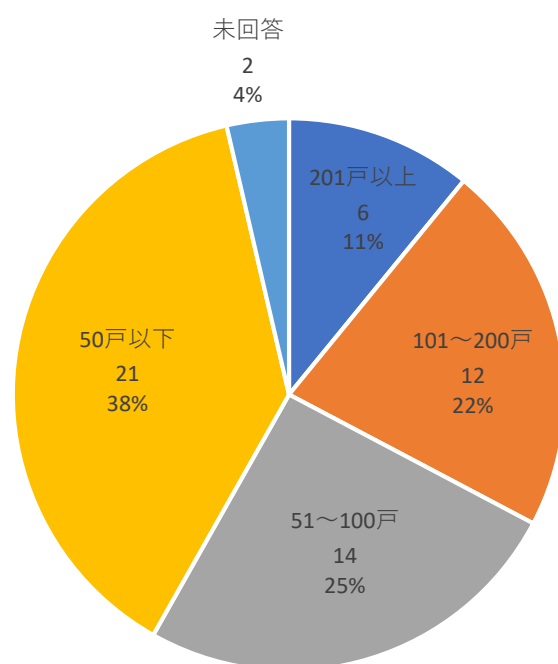
(1) 回答状況



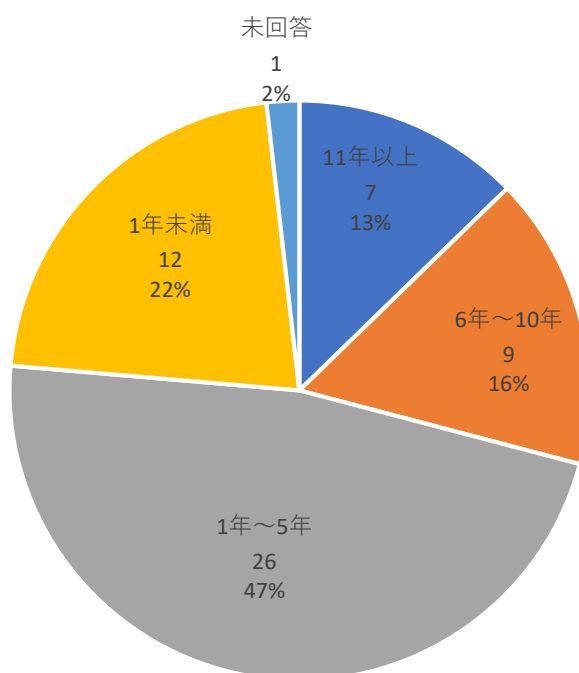
(2) 地域別の回答状況



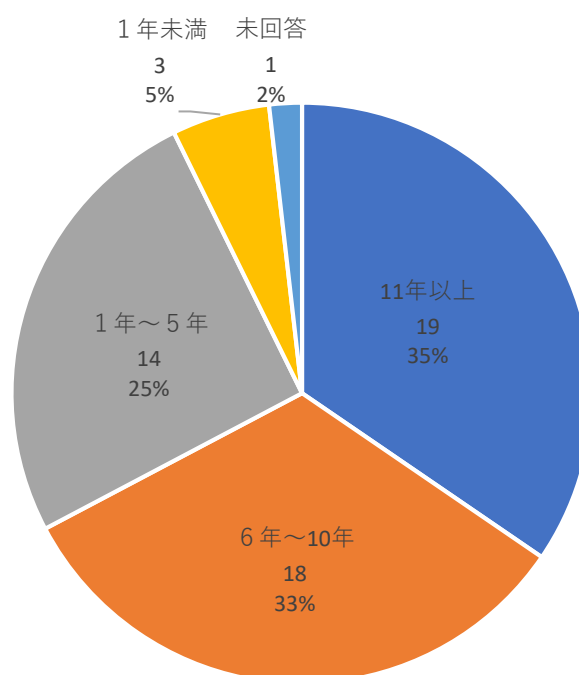
(3) 規模別の回答状況



(4) 回答者の区長の在職期間別の回答状況

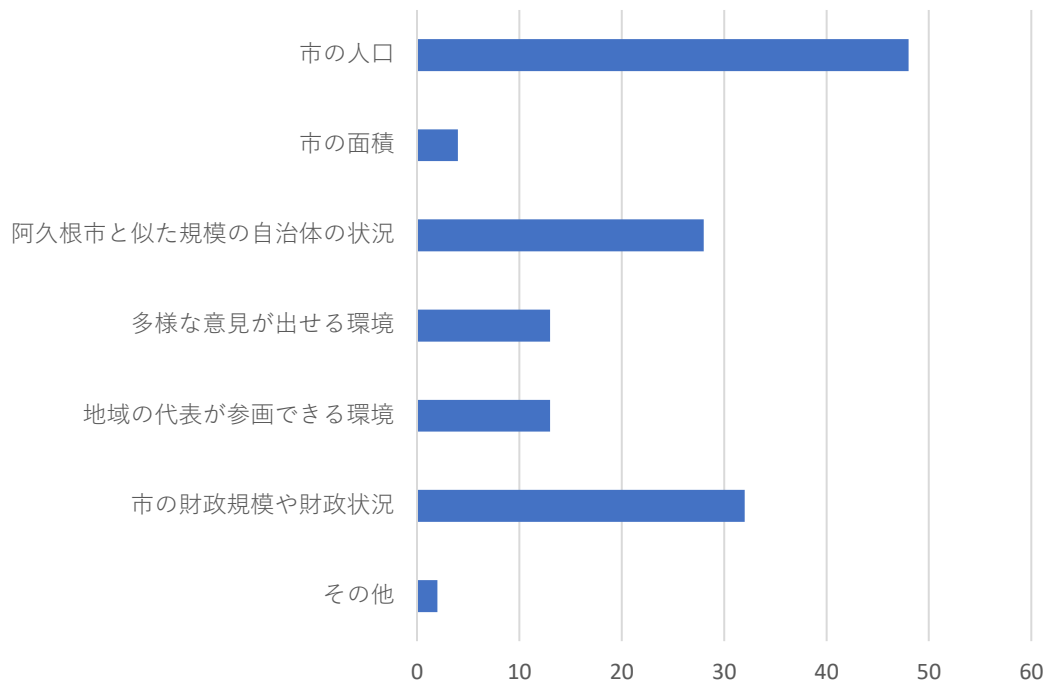


(5) 回答者の区役員（区長＋役員）の在職期間別の回答状況



2 議員定数について

(1) 議員定数を検討するときに重要だと思うこと（複数回答可）

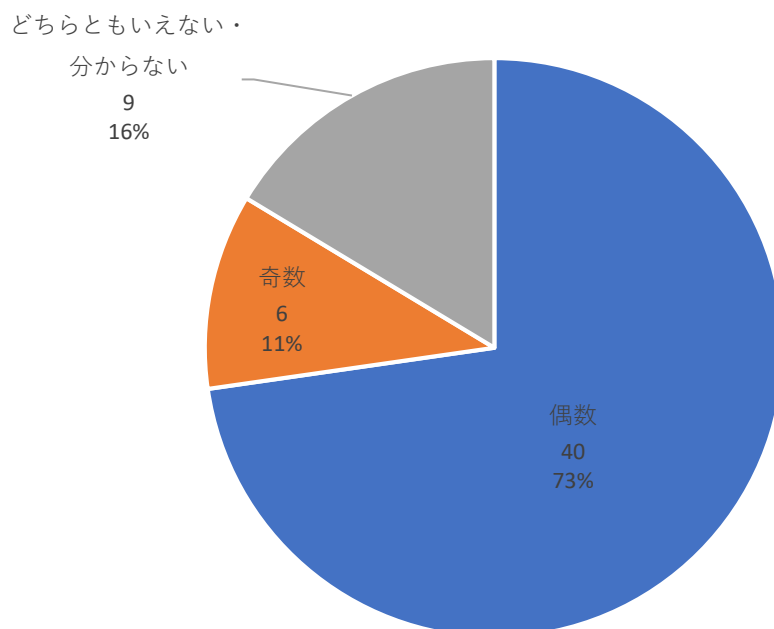


【その他の回答】

ア 議員の能力

イ やる気の有る議員。他市との比較はしないこと。少数精鋭。阿久根市が模範となること。

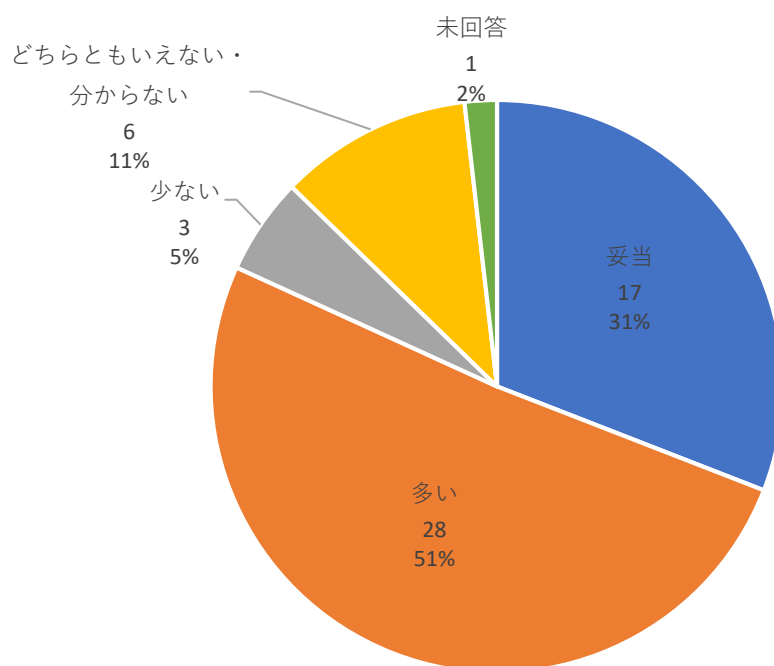
(2) 議員定数は、奇数と偶数のどちらがよいか。



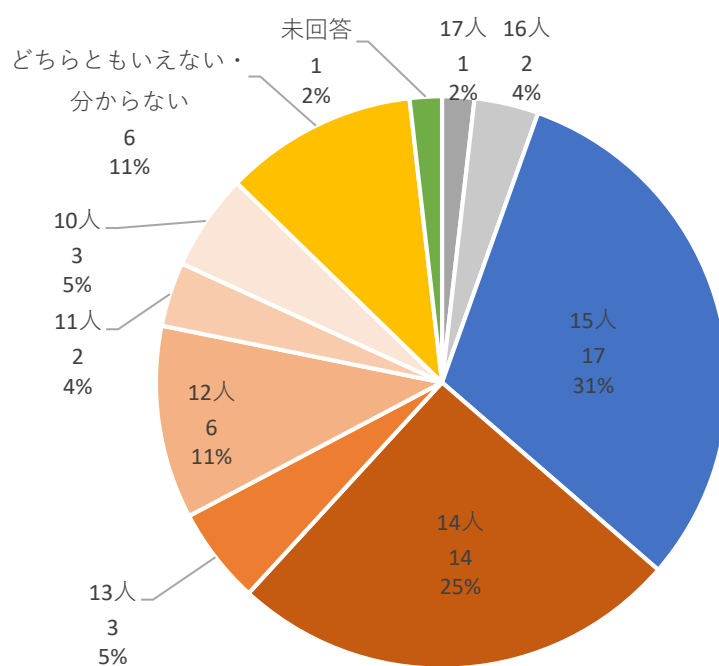
※現在の議員定数（15人）のように定数が奇数の場合、議長を除いた議員数が偶数となり、多数決で賛否同数となることがある。

賛否同数となったときは、議長の賛否により決定されることになるが、議事進行の裁量権がある議長が表決に加わることにより議会運営に影響を与える恐れがあるのではないかなどの疑義が生じる恐れもある。

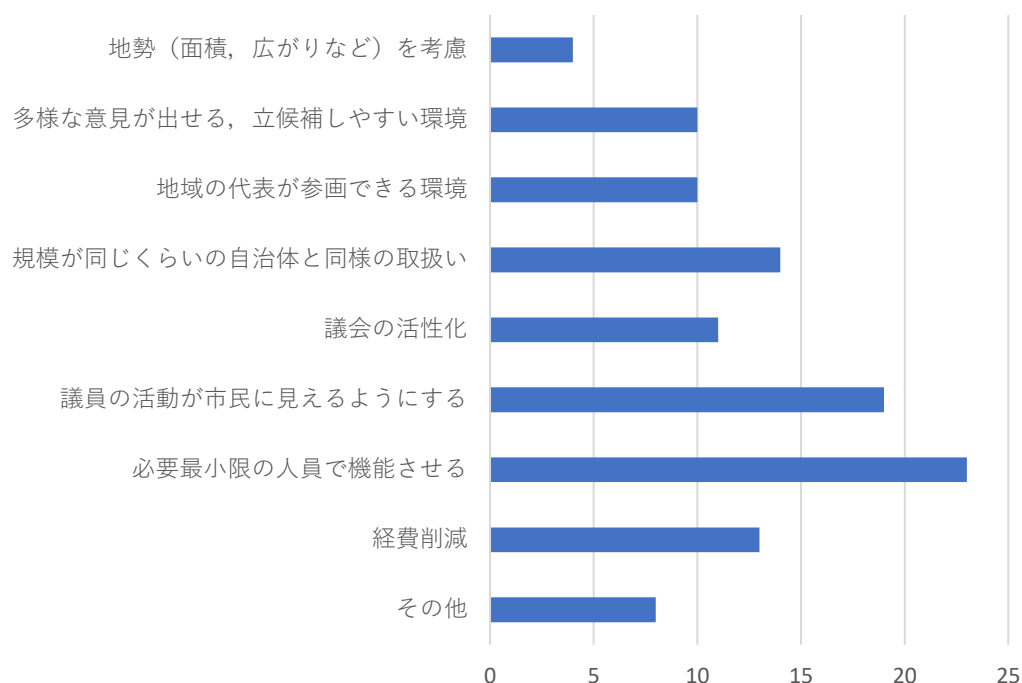
(3) 現在の議員定数は妥当だと思うか。



(4) 妥当だと思う議員定数



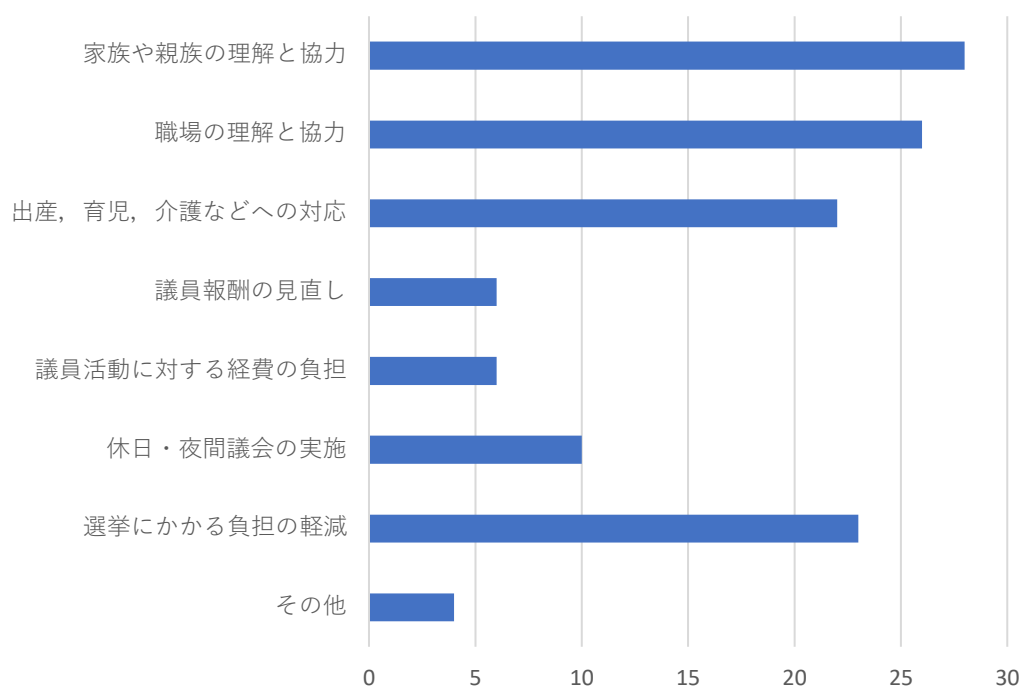
(5) 妥当だと思う議員定数（前記2問）の理由（複数回答可）



【その他の意見】

- ア 人口減少傾向にあるため。
- イ 意見等が出せるようになる。
- ウ 人口は年々減っているのに議員がそのままではおかしい。
- エ 年1回各議員全員の活動内容が理解できる報告書（議会だより特別版等）を市民に見せてほしい。
- オ 議事進行の裁量権がある議長が表決に加わることで議会運営に影響を与えるのであれば，減らして偶数にすべき。
- カ 少数精鋭，ハードルを高くすることによる議員の能力向上を期待する。
- キ 他市町と比較せず，阿久根市独自の少数活動模範市を目指して欲しい。
- ク 減らしすぎると個人意見になってしまう。議会制民主主義の体をなさない。

(6) 若年層，子育て世代など幅広い年代の方や女性が今まで以上に立候補しやすい環境にするために大切だと思うこと（複数回答可）



【その他の意見】

ア 若年層の方が立候補しやすいように75歳以上の方の定年制を実施する。いつまでもいすわっている議員が見られる。

イ 定年制をつくる。（年齢は75歳か80歳まで，4期16年又は5期20年までに）定年制度を導入すれば，確実に新規の議員は入ってくる。

ウ 若年者が議員報酬のみで活動できる体制。特に政党のない若い女性が地域を基礎とした活動を望む。

エ 議会活動が市の活性化につながることの市民の意識改革が必要。

(7) 議員定数に関する自由意見

ア 今の定数でいいと思います。

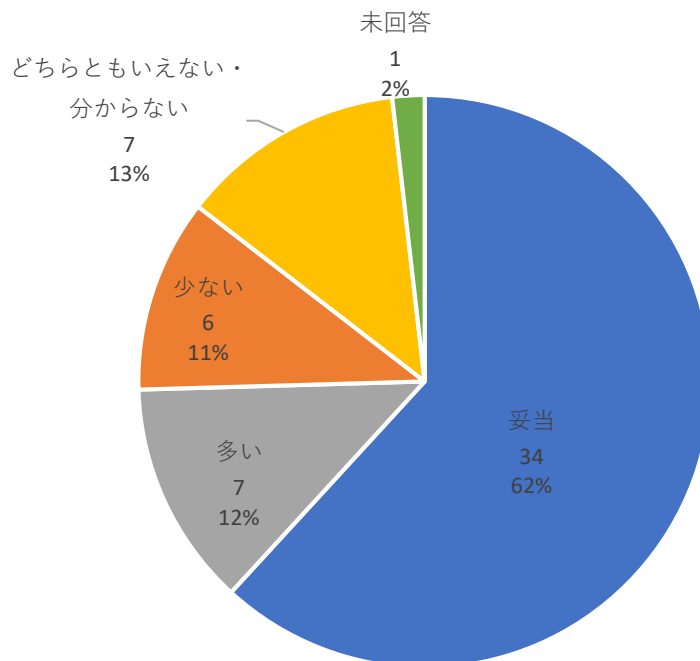
イ 出身に対し地区における人数割をして出るようにしてほしい。

ウ 市の財政から議員の総報酬を決定し、さらに一人当たりの報酬を決定。総報酬÷一人分＝議員定数となり、財政に応じた議員定数が決定するのでは。議員の数が必要なら一人当たりの報酬を減らし、報酬アップが必要なら定数を減らして報酬を上げる。報酬も定数も増やすとなると負担が大きくなり賛成が得られにくいと思います。報酬を高くすれば若年層・子育て世代等も立候補しやすくなり、優秀な人材が増え、さらなる議会の活性化も期待できるのでは。市議選で阿蘇市を目指すか、有田市を目指すかを市民に問うのもありかなと。

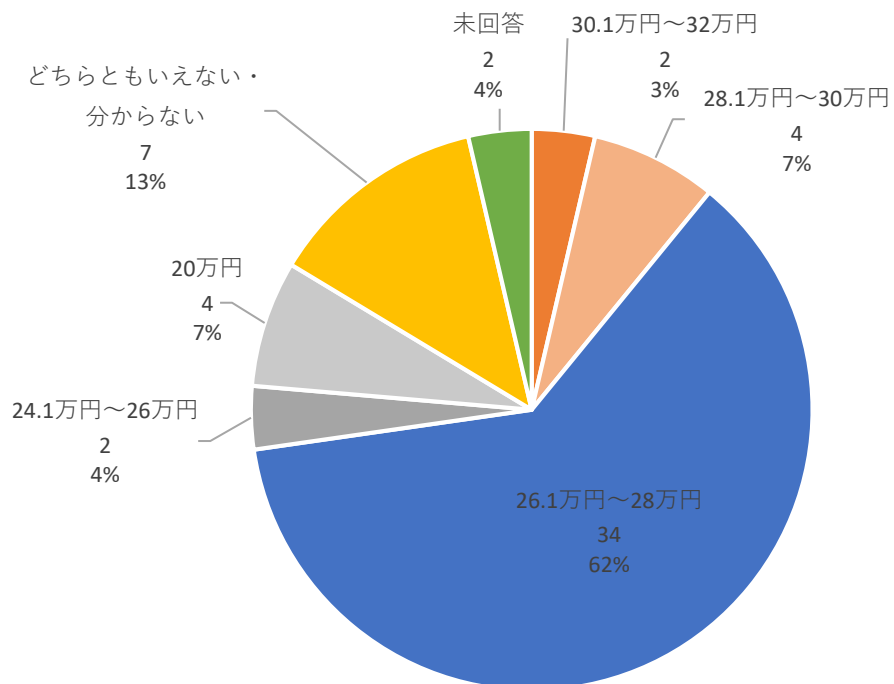
エ 設問に対しては、区民の意見である（議員定数については妥当との意見もあったが、減らすべきとの意見の方が多く見られる。）。

3 議員報酬について

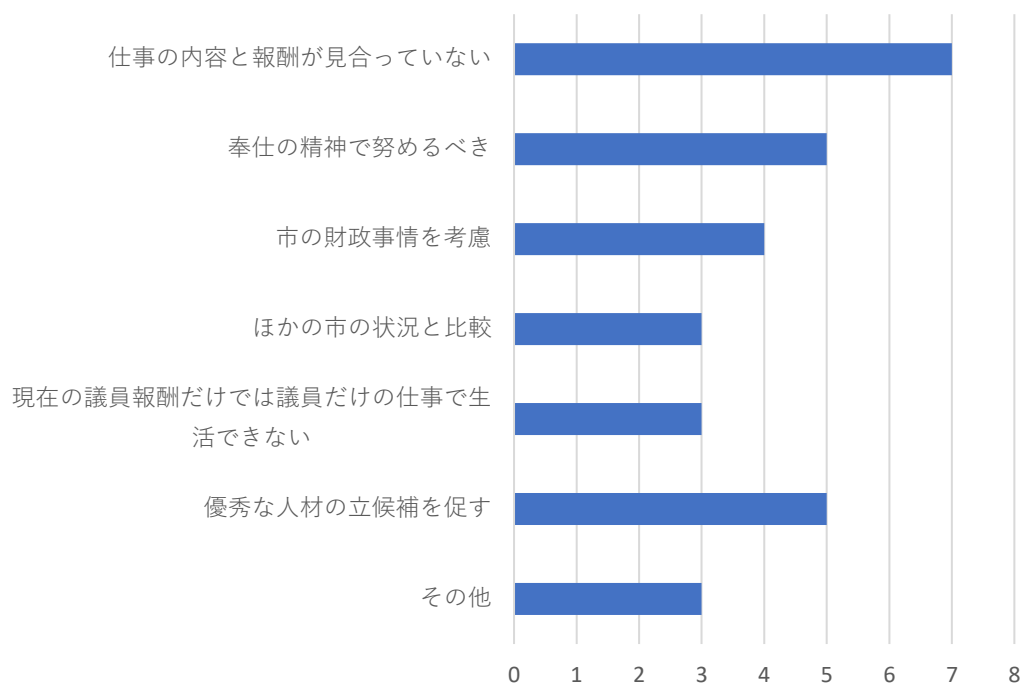
(1) 現在の議員報酬は妥当だと思うか。



(2) 妥当だと思う議員報酬



(3) 議員報酬を増やすべき又は減らすべきだと思う理由（複数回答可）



【その他の意見】

ア 活動に対する報告が欲しい。生活に対する希望がない。

イ 現在の議員活動では、生活給を保全しなければならないようには見えない。一定の生活水準を満たすだけの能力を保有することを議員を志す者の資質でもある。現阿久根市では難しいかもしれないが。

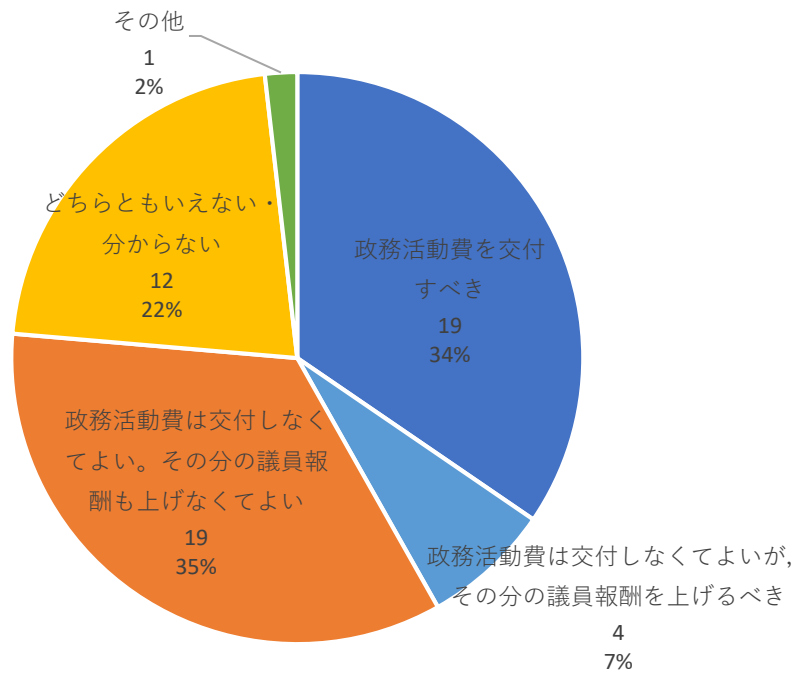
ウ 議員の年間稼働日数と年収総額を換算すると、阿久根市の一般市民平均年収より多すぎる。

(4) 議員報酬に関する自由意見

- ア 多くもなく少なくもないと思います。
- イ 議員定数を減らし（1～3人）減らした議員報酬分を（一部）現在の議員報酬にプラスしたらいいと思う。
- ウ 報酬だけの目当てで出馬した人はいないと思う。具体的な費用が必要であれば政務活動費を出せばよいと思う。
- エ 現状維持でよいと思います
- オ 2(7)ウと同じ
- カ 議員報酬を現在より上げないと議員になりたいと思う人が少なくなりかねない。近隣並みの報酬にすべきと思う。
- キ 他の市町村と比較して妥当と思う。
- ク 市の代表者であり一般市民よりやや高く支払い、市民のために大いに活動してもらいたい。
- ケ 自分から立候補して議員になっていることですので、報酬目的ではなく奉仕の精神で頑張ってもらいたい。
- コ 阿久根市内の企業、医療、福祉、老健施設、保育施設等に勤務する人達の月額報酬や農業、漁業ほか地場で働く人達の月額報酬等を基に算出すべきで、他市町村の議員同士の報酬を比較すべきでないと考えます。
- サ 町内会、集落自治会の会長、区長は1年を通じて、朝・夕の連絡、お知らせ放送や行政との連絡事務業務、町内会集落の行事や清掃活動、大雨、台風時のパトロールや災害対策、市との連絡、避難訓練など1年中休日はなく、報酬は100万円程度であり、議員は見ならうべきである。
- シ 議員はサラリーマンではないので、奉仕の精神で努める。
- ス 現在の議員の能力は、あまりにも低レベル。報酬を増し、能力のある人、又は本当に市民に立った人材を確保すべき。この為には報酬の増額もやむを得ないと思う。
- セ 設問に対しては区民の意見である。議員報酬については妥当との意見もあるが区民の中には、日頃の議員活動が感じられないとの理由で減らしても良いとの意見の方が多く見られる。

4 政務活動費について

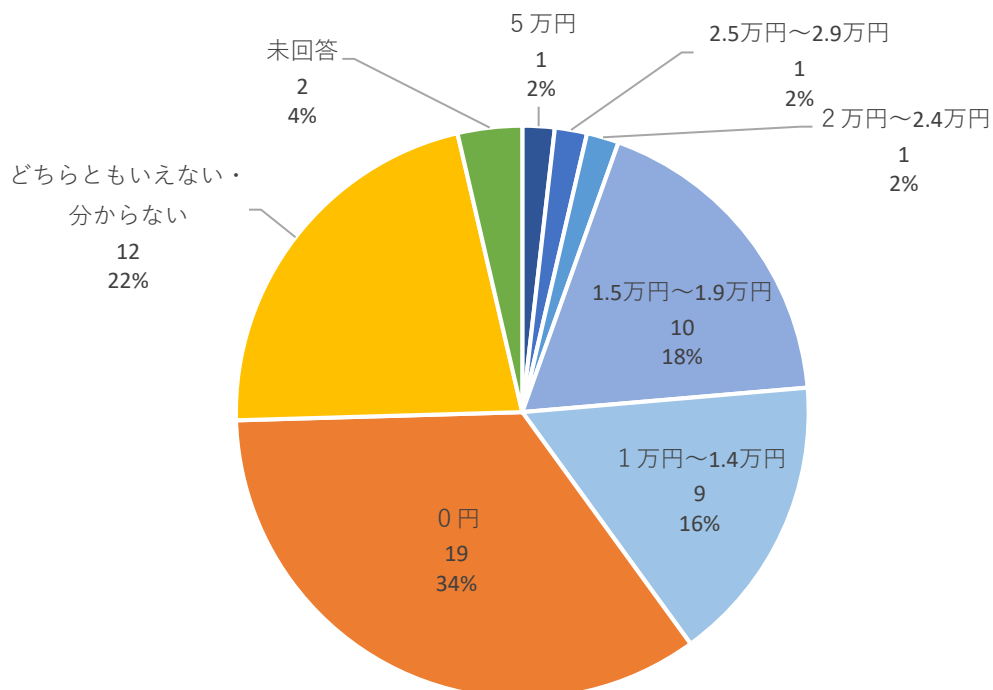
(1) 政務活動費の要否



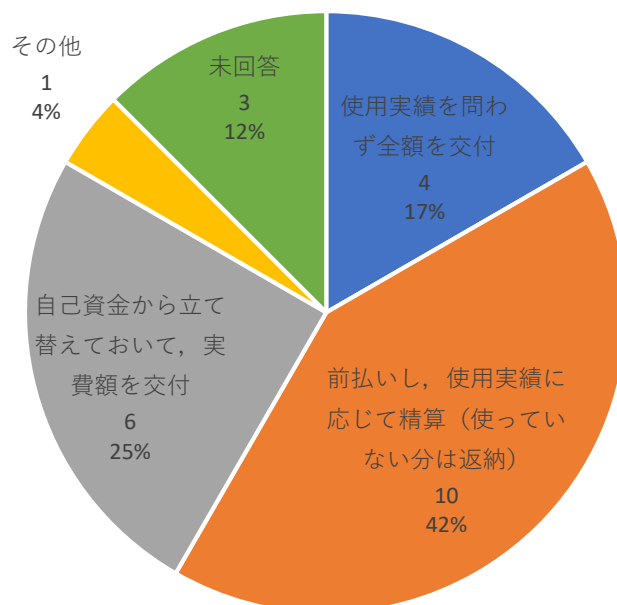
【その他の意見】

議員を10名にすれば、政務活動費を5万円にして、領収書を添付すること。

(2) 妥当と思う政務活動費の額



(3) 政務活動費を交付する場合の妥当な交付方法



【その他の意見】

事前に目的を伝えて了承を得る。

(4) 政務活動費に関する自由意見

ア 必要であれば交付してもよい。

イ 領収書を付ける。

ウ 議員にならないと分からない。ただ単に安くすませれば良いというものでもないと思う。必要なら何にどう使ったかを明記すべきと思う。

エ もしも政務活動費を交付するならば、活動内容を明解にしてほしい。

オ 議員の活動は議会出席だけでなく、常日頃の議員としての活動には費用が必要である。

カ 3(4)ケと同じ

キ 領収書もいない。

ク 政務活動費は議員報酬を充てればよいのではと思う。

ケ 政務活動費とは。議員は選挙期間中、自分にらせてくださいと公約を声をからし

て走り回るが、当選したらほとんどの議員が回ることはない。自ら立候補して市政に取り組むのであれば、月額報酬で十分と思う。年間の活動日数など換算すると政務は議員の勤めと思ってほしい。

コ 4(1)その他の意見と同じ

サ 不正につながりかねない。

シ 政務活動費は本来、小自治体で必要あるのか。通常の政務活動を行えば、現在の報酬で充分である。反対に、今の議員が活動費を望むなら、なぜ必要かもを市民に示すべきと思う。

ス 政務活動費を認めるには、範囲、活動内容、経費など具体的に項目を明確化する必要がある。

セ 人口も少なくなり、働く場所もあまりないのに、報酬ばかり25万円以上はだめだと思う。

ソ 市民に政務活動の内容が分かるように議員一人ひとりが議会報告書に記載する。

5 議会全般に関する自由意見

- (1) 選挙費用削減のため、市長選挙と市議会議員選挙を同日選挙で実施してほしい。
- (2) 地域との住民会合をもっと増やしてください。
- (3) 地区だけの聞きとりとならないようにしてほしい。
- (4) 市長選挙と市議会議員選挙を一緒に行ってもらいたい。
- (5) 議員と語る会に積極的に参加（市民が）して欲しい。
- (6) 市長と大いに議論し、活気ある阿久根市にってもらいたい。
- (7) 議員自ら積極的活動を行い、結果が伴ってのことであり、現時点において議員の保身・待遇改善を目論むようなアンケート調査は理解できない。
- (8) 議員の定年制と若年層の議員が立候補しやすい環境をつくって欲しい。
- (9) リコールで、ある年に議会が解散になった。1万人以上の方の署名も有り、議会は4年間の任期中に話し合いはしたのですが結論は出なかったようで、区長会の役員に急遽相談、話し合いになるが、ある区長が、任期中の仕事がまだ途中ではとの話が出たようで、4年後に答えをとのこになったようでした。その4年後に、区長全員に（4年前のこと）アンケートが出て、区長会のアンケートの答えの平均2名削減とのことでしたが、議会は1名の削減でした。今回も同じようなアンケートをとのこですが、各区長が出した答えに何の意味があるのかが、前回のことも有るので作意が分からない。議員の方々は何がしたいのですか。
- (10) 市長選挙、市議会選挙と同日に実施すべき。経費の削減が考慮される。ただ、市の広報等でそれでも反対の議員がいるが、前向きな意見等もなく、それが市に対していいのか疑問である。
- (11) 市職員と共に力を合わせて市政発展に尽力していただきたい。
- (12) 市民のためにがんばってください。
- (13) 議員は新聞、雑誌等に十分目を通すだけでなく、政治や法律など大学や専門家を招いて勉強会を開いたりして知的レベルアップも計るべきだと思う。
- (14) 議員の人の顔ぶれが変わらず、市が全然豊かにならない。